



JAグループは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標として、組合員、地域から「必要とされ、なくてはならない存在」となることを目指し、さまざまな取り組みを展開しています。

未来を拓く協同組合

教えて!



監修=JCA(日本協同組合連携機構)

第34回



関係人口

関係人口とは、移住でも観光でもなく、日常生活圏や通勤圏以外の特定の地域と継続的かつ多様な関わりを持つ人々を指します。具体的には、地域を定期的に訪れ、地域おこしにつながる活動の企画・運営や、援農、交流イベントの参加、飲食や趣味活動などが挙げられます。また、ふるさと納税や地場産品の購入などで地域と継続して関わる方法もあります。

人口減少や高齢化などが進む農村地域で、関係人口は地域活性化につながる役割を果たすと期待されています。関係人口の創出・拡大に向けて政府が設立した全国協議会「かかわりラボ」には、JA全中も、300超の自治体や民間団体とともに参画しています。JAグループは、ファーマーズマーケットを拠点とする交流活動、農家民泊、観光農園などを通じて関係人口の拡大を目指しています。

関係人口とは

関係人口(訪問系)

日常生活圏、通勤圏、業務上の支社・営業所訪問等以外に定期的・継続的に関わりがある地域があり、かつ、訪問している人(地縁・血縁的な訪問者を除く)

直接寄与型

産業の創出、商店街の空き店舗有効活用の活動、朝市・マルシェへの出店活動、ボランティア、地域資源・まちなみの保全活動、まちおこし・むらおこしにつながるようなプロジェクトの企画・運営、または協力・支援等

就労型(直接関与)

地元の企業・事業所での労働(地域における副業)、農林漁業への就業、農林漁業者へのサポート(援農等)

就労型(テレワーク等)

本業として普段行っている業務や仕事(テレワーク等)、訪問地域外の業務や仕事(テレワーク/副業等)

参加・交流型

地域の人との交流やイベント、体験プログラム等に参加

趣味・消費型

地縁・血縁先以外で、地域の飲食や趣味活動等を実施(他の活動をしていない)



関係人口(非訪問系)

ふるさと納税、クラウドファンディング、地場産品等購入、特定の地域の仕事の請け負い、情報発信、オンライン活用

国土交通省資料より作成



耕そう、大地と地域のめらい。

(JA広報通信より)

JA広島市の自己改革

組合員の大切な資産を守る 一特殊詐欺未然防止表彰一

特殊詐欺の被害を未然に防いだとして、砂谷支店が2月15日に佐伯警察署から、また3月2日には戸坂支店が広島東警察署から、それぞれ感謝状を授与されました。

砂谷支店では、来店した組合員の日頃とは異なる不自然な様子に気付いた窓口担当者が声掛けをし、「保険料の還付金があると区役所を名乗る者から電話を受け、金融機関のATMに行くようにと言われた」という情報を聞き取り、還付金詐欺とわかりました。また、戸坂支店では、急ぎで資金が必要という組合員の様子を不審に思った渉外担当者が使途を尋ねたところ「孫が置き引きに遭い金の工面が必要」と聞き、親族への確認と警察への通報を促し警察からの情報で市内で同様の事例が発生しており、なりすまし詐欺(オレオレ詐欺)とわかりました。

JA広島市では、来店者の言動や行動に注意し積極的に声掛けを行うとともに、言動等に不審を感じた場合は直ちに役席者に報告し、説得や警察へ通報するといった対応を日頃から実践しています。また、毎年1回全支店長を地域別に集めて金融防犯訓練を開催しており、押し入った強盗犯に対応する訓練に加え、平成27年からは特殊詐欺未然防止にかかる声掛け訓練も行っています。今後も組合員や利用者のみなさまの大切な資産を守るため、情報共有や適切な対応への意識づけに努めてまいります。



佐伯警察署長から感謝状を授与された砂谷支店職員



広島東警察署長から感謝状を授与された戸坂支店職員